



# 長門市

## 記者配布(発表)資料

発信年月日:令和6年7月31日

所属	部長	担当職氏名	連絡先
健康福祉部	井筒 一太	健康増進課 和田 仁	TEL 0837-27-0126
消防本部	岩本 明	警防課 鷲頭 徹哉	TEL 0837-22-9110
件名	萩市民病院のACS（急性冠症候群）患者に対するPCI治療（カテーテル治療）時間帯の縮小に関する市長メッセージについて		

急性心筋梗塞などACS（急性冠症候群）の患者に対する萩市民病院でのPCI治療（カテーテル治療）の時間帯が縮小されたことを受けて、7月9日に長門市救急医療対策協議会の会議を開催しました。

そこで、同会議において、市内の救急医療に携わる各委員からいただいたご意見を踏まえ、別紙のとおり、市長が市民の皆様に対してメッセージを发出了したのでお知らせします。

## 市民の皆様へ

このたび、急性心筋梗塞などACS（急性冠症候群）患者に対する萩市民病院のPCI治療（カテーテル治療）の対応時間帯縮小に関する記事が、地元新聞で報道されました。

これを受け市では、7月9日開催の長門市救急医療対策協議会におきまして、長門市におけるACS患者の搬送体制などを今後どのように考えるべきか協議しました。

会議では、市内の救急医療に携わる各委員から、PCI治療など専門的な高度医療が必要な状況下にあっても、おおむね1時間で搬送可能な県内5カ所の高度医療機関と既に連携していることを確認しました。市としましても、市内の救急病院とこれら高度医療機関との関係をより強固なものにするために行動してまいります。

急性心筋梗塞では、発症からなるべく早期の対応が大切であるという意見をいただきましたので、市としましては、発症から市内医療機関への初期対応を含む早期の救急搬送、高度医療機関への転院搬送時の連携強化や、救急搬送中の早期診断など、様々な搬送システムの再整備を行うことによりまして、心筋が壊死する時間を越えることなく、市民の皆様には日本循環器学会のガイドラインに沿った最適な治療を受けていただけるよう努めてまいります。

また、緊急のPCI治療の対応が困難な市内の救急病院におかれましても、今までと変わりなく初期対応していただくことを併せ確認しました。

さらに、ACSは高血圧症、脂質異常症、糖尿病など生活習慣病との関係が深いことに鑑みて、長門市医師会をはじめとする医療関係者と常に連携を図りながら、予防や早期発見への取組も強化してまいります。

令和6年7月

長門市長 江原達也